

バレエ&日本舞踊 —様式を超えた夢の饗宴— 出会い—信長NOBUNAGA—



撮影：瀬戸秀美



撮影：篠山紀信



Photo by Damir. Yosupov

ファルフ・
ルジマトフ

藤間
蘭黄

岩田
守弘

バレエと日本舞踊の“出会い”！斬新な奇跡のコラボレーション

バレエ界の大スターとして、熱狂的なファンを持ち数々の伝説の舞台を残す、**ファルフ・ルジマトフ**。日本舞踊の実力者として、そして古典技法を用いた**斬新な創作舞踊**や企画でも注目を浴びる、**藤間蘭黄**。世界最高峰の**ボリショイ・バレエ**で活躍後、ダンサー兼振付家として世界で躍進を続ける、**岩田守弘**。

3人が挑むのはバレエと日本舞踊の出会い。演目は信長—NOBUNAGA—。オリジナル創作として今回が世界初演になる。「サムライの生まれ変わり」というほど日本の武士に興味を持つルジマトフが信長を、強烈な個性で舞台を盛り上げる岩田守弘が秀吉を、日本舞踊の奥を知り尽くした藤間蘭黄が明智光秀や斉藤道三ほかの人物を踊り分ける。

日 程	開演時間	会 場	料 金	お問合せ
10月11日（日）	18:00開演 (17:30開場)	国立劇場小劇場 (東京・半蔵門)	S席 12,000円 A席 8,000円	ロシアン・アーツ 03-5919-1051
10月12日（月・祝）	14:00開演 (13:30開場)			
10月12日（月・祝）	19:00開演 (18:30開場)			

出演予定

ファルフ・ルジマトフ（元マリンスキー・バレエ/プリンシパル、ミハイロフスキー劇場バレエ/旧レニングラード国立バレエ）/芸術監督）

藤間蘭黄（日本舞踊家/藤間流）

岩田守弘（元ボリショイ・バレエ/ソリスト、ロシア国立劇場バレエ団/芸術監督）

演奏：鼓、笛、琴 ほか

プログラム

◆ **出会い-信長 NOBUNAGA-** 作・演出：藤間蘭黄 振付：藤間蘭黄、岩田守弘

作曲・作詞：梅谷巴、中川敏裕 照明：足立恒

同時上演（予定）

◆ **ルジマトフ** ソロ作品

◆ **藤間蘭黄** 古典作品

◆ **岩田守弘** ソロ作品

チケットお申込み

ロシアン・アーツ 03-5919-1051（平日10:00～17:00）

イープラス <http://eplus.jp/>（パソコン&ケータイ）

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:446-283]

<主催> ロシア文化フェスティバル日本組織委員会、ロシアン・アーツ(03-5919-1051)



公式Facebookページ「[バレエ & 日本舞踊]出会い-信長Nobunaga-」
<http://fb.com/RUS.FES.NOBUNAGA> ←ここをクリック！公演の最新情報をUPしています。

出演者プロフィール



ファルフ・ルジマトフ FARUKH RUJIMATOV

ロシア出身のバレエ・ダンサー。ロシア人民芸術家。『白鳥の湖』『眠りの森の美女』『パヤデルカ』『ジゼル』などではノーブルな雰囲気漂わせ、『ドン・キホーテ』では明るさを、『シェヘラザード』ではエキゾチックな魅力を感じさせる。また『タンゴ』（タグノ振付）、『バクチ』（ベジャール振付）、『カルメン』『若者の死』（プティ振付）などモダン作品でも個性を発揮する。『ニジンスキーの肖像』（98年初演）では伝説のダンサー・ニジンスキーに扮し、2004年に笠井勲振付の『レクイエム』を世界初演、2005年には笠井振付『UZME』でスサノヲ役を、さらにはロシア史に数々の伝説を残した怪僧ラスプーチンを演じた。2007年5月にはミハイロフスキー劇場バレエ芸術監督に就任し世界を驚かせた。バレエ団全体を刷新し、新たなレパートリーも増やし、芸術監督としての手腕も高く評価されたが、2009年10月職を辞し、同時に芸術顧問（アドバイザー）に就任した。「踊ることに専念したい」、というその言葉通り、その後はロシア国内だけでなく様々な国の舞台を踏み続けている。



藤間蘭黄 FUJIMA RANKOU

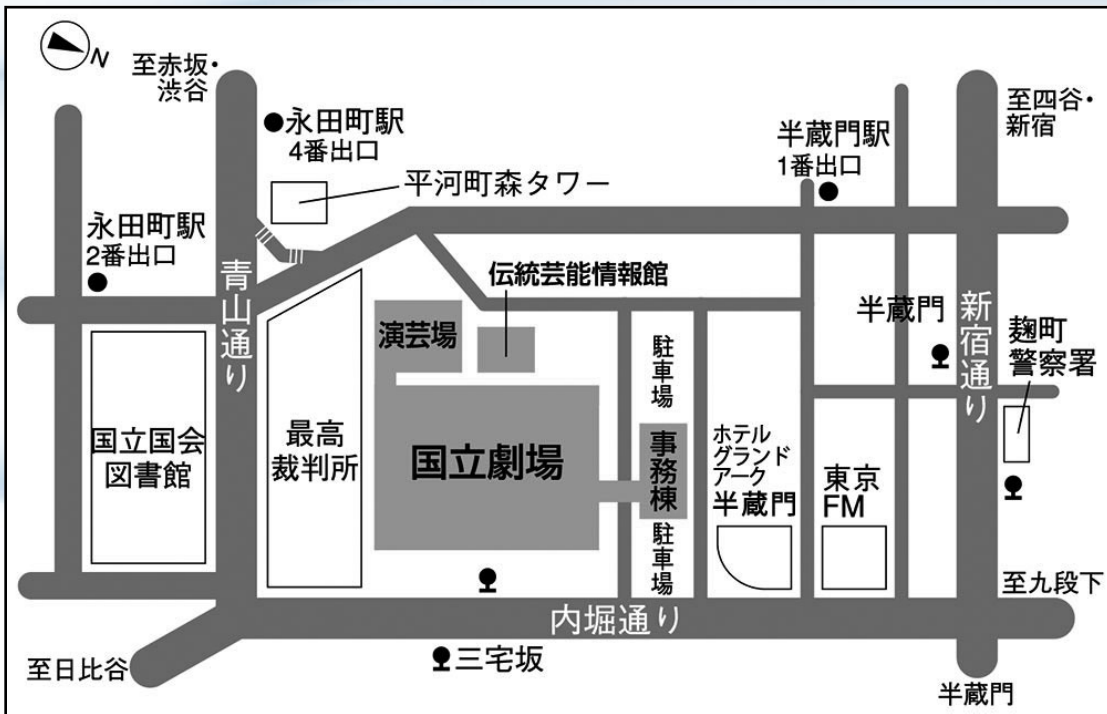
日本舞踊家。江戸時代から続く「代地」藤間家の後継者。日本舞踊普及に力を注ぎ、初心者から師範まで幅広い対象者に指導も行っている。一門の舞踊会「紫紅会」を毎年主催するほか、リサイタル「蘭黄の会」を開催、（公社）日本舞踊協会公演、国立劇場、国立文楽劇場主催公演、NHKテレビ「芸能花舞台」などへも多く出演している。NHK大河ドラマや時代劇の所作指導も担当。出演する俳優の個人指導も行う。海外からの留学生へのワークショップの他、ヨーロッパ・ロシア・アジア・中近東・米国・中南米など海外公演の企画・出演も多い。2009年からは日本舞踊のさらなる活性化を目指し、志を同じくする同世代の舞踊家4人と共に「五耀會」を発足。第17回松尾芸能賞舞踊新人賞、舞踊批評家協会新人賞、第11回花柳壽恵賞新人賞、文化庁芸術祭新人賞を受賞。東京新聞社主催全国舞踊コンクール審査員、ソウル国際舞踊コンクール審査員。



岩田守弘 IWATA MORIHIRO

神奈川県横浜市出身。9歳より岩田バレエスクールでバレエを始める。岩田高一に師事。'87年に全日本バレエコンクールでジュニア部門で第1位、文部大臣賞、東京都知事賞、東京新聞社賞、IBM賞。同年からソビエトバレエインスティテュートで2年間学ぶ。'90年1月から国立モスクワ・バレエ・アカデミーで1年半学び、アレクサンドル・ボンダレンコに師事する。'91年日本バレエ協会夏期定期公演にて最優秀賞。10月からは国立ロシア・バレエ団に入団。数々の国際コンクールに出場し、'95年ボリショイ劇場研究生、'96年に同劇場のソリストを経て、'03年の同劇場の第1ソリストに昇格する。'09年11月、ロシア政府より友好勲章を授与される。'12年7月、ボリショイ劇場にて、退団公演を自らプロデュース、17年間のボリショイ・バレエ団での活動に区切りをつける。'12年9月、ロシア連邦・プリアート共和国国立歌劇場のバレエ芸術監督に就任。内閣府から「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」の一人に選出されるなど、国際的に活躍を続けている。

会場へのアクセス



国立劇場小劇場

<http://www.ntj.jac.go.jp/kokuritsu>

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1 ☎ 03-3265-7411

- 〈地下鉄をご利用の場合〉
- 半蔵門線 半蔵門駅下車 1番出口より徒歩約5分
 - 有楽町線／南北線 永田町駅下車 4番出口より徒歩約8分

- 〈バスをご利用の場合〉
- 都営バス 都03（晴海埠頭—四谷駅）
宿75（新宿駅西口—三宅坂） 三宅坂下車 徒歩約1分

- ※注意事項
- 出演者等の都合により、曲目を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
 - 写真撮影・録音・録画は禁止させて頂きます。会場内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
 - 未就学児の入場はお断りしております。